

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2019は2019年度まで納入済み。

---

---

## しのばず自然観察会より 2019-10 2019.11.03

---

---

### 2019年11月の活動 その2 第18回 上野しのばず学習会

と き： 11月30日(土) 詳細は2Pを参照してください。

14時～16時+α 谷中の家にて

テーマ：自然観察会のルーツ—日本の自然保護教育（環境教育）の歴史

参加費：しのばず自然観察会と上野のお山を学ぶ会会員は無料、会員外200円

### 2019年12月の活動 その1 不忍池の水鳥観察と調査練習

と き： 12月8日(日) 雨天実施

集 合： 午前10時 千代田線湯島駅根津寄り改札口（地下）

持ち物： 筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費：200円 終了後、谷中の作業所で通信発送作業や会務相談等を行います。

### 2019年12月の活動 その2 不忍池水鳥個体数調査

と き： 12月22日(日) 雨天実施

集 合： 午前9時 不忍池弁天堂南横藤棚休憩所

持ち物： 筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費：無料 上野動物園に入るので、65歳以上の方は年齢証明をお持ちください。

割引になります。なお、入園料はしのばず自然観察会で負担します。

終了後、谷中の作業所で1月の公開観察会（12日あたりを予定）の準備をします。

### 10月の観察会 小野路城址周辺は台風通過直後のため中止しました

10月の活動日13日の前夜、台風19号が関東地方を通過し、暴風雨による河川洪水などを各地にもたらしました。台風が去ったとはいえ、倒木や土砂崩れなどの危険があるため、しのばず自然観察会ではホームページで予告をして行事中止をしました。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方 1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <a href="http://sinobazu.extrem.ne.jp">http://sinobazu.extrem.ne.jp</a> 郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費
--

\*\*2018年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。 \*\*

## 第18回『上野しのばず学習会』のご案内

テーマ：自然観察会のルーツー日本の自然保護教育（環境教育）の歴史

と き： 2019年11月30日(土) 午後2時 - 4時

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時～4時 交流会と後片付け5時までにて終了  
場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面し壁面を木で格子状に覆っ

た民家です。東京メトロ千駄木駅2出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅  
北口より徒歩10分、またはJR 西日暮里駅道灌山口より徒歩7分（地図参照）

主 催：しのばず自然観察会 話題提供：小川潔（しのばず自然観察会代表）

参加費：しのばず自然観察会と上野のお山を学ぶ会会員は無料、会員外200円

連絡先：小川潔（電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで）



自然観察会という呼び名は「三浦半島自然保護の会」で使われ始め、「日本自然保護協会」の自然観察指導員養成などもあって、いまや普通名詞として通用する時代になりました。その一翼を担った「自然観察会」というグループは、自分たちの会名を独占することなく、広げることを目指しました。その後、自然観察会は博物館や行政、企業など、様々な団体・機関が実施するようになって、内容の変質も懸念される昨今です。先駆者のひとりである柴田敏隆さんは、自然保護教育の主要な場である自然観察会が都市住民の高尚な趣味となり、社会との関係を断ち切る方向にも拡大しつつあるという懸念を示しました。同じく金田平さんは自然観察指導員を「登録制」（自主申

告）とするか、「認証制」（免許・資格）にするかの論争に際し、「知識、技術は試験で測れるが、心は測れない」と言って、登録制の立場をとりました。今回は初期の「自然観察会」で議論された、自然保護との関係や運動団体のあり方も考えます。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL : <http://sinobazu.extrem.ne.jp>

『上野しのばず学習会』は今回から、環境とのかかわりにウイングを広げます。